

分野別計画 (1) こども未来

将来都市像を実現するための優先順位の考え方

○重点目標に掲げる「充実した教育の実感」の達成には、課題である子どもの学力の二極化の解消につながる取組が特に優先される。また、「安心して産み育てられる」実現に向け、地域全体で育てる環境づくりや取組、子どもを育てることに対する不安を解消する取組が特に優先される。

⇒ 学力が身につく教育や環境の整備、安心して産み育てられる環境の整備、を重視

学力が向上する教育や環境の整備

安心して子育てできる環境の整備

【優先施策の考え方】

- 本市の学力状況として、学年が上がるほど学力差が開くこと、学校間での学力差があることが重要な課題。
- ⇒課題の克服には、子ども一人ひとりが確かな学力を身につけることが必要

施策1-1 子どもの学ぶ意欲と習慣の育成

【優先取組・事業の考え方】

- 学力が身につくような教育が重要。
- ⇒取組1)確かな学力を身につけるための教育の推進
⇒事業1)授業でのICTの利活用の推進
事業2)学びを支援する人的配置の充実
事業3)学校図書館を活用した調べ学習の推進
事業4)学びフロンティアプロジェクトの推進
- 安心して学べる学校生活を送れるよう指導・支援の充実も重要。
- ⇒取組5)支えを必要とする子どもの教育環境づくり
⇒事業1)いじめ・不登校等対策のための人的配置の強化

【優先施策の考え方】

- 子どもや子育て世代に評価されるような、教育や子育て環境の整備が重要。
- ⇒人材や施設等の整備が必要。

施策1-2 より良い教育・保育のための体制・環境の整備

【優先取組・事業の考え方】

- 学力向上には教師の資質・能力向上が必須。
- ⇒取組1)教師力・学校力の向上
⇒事業1)柏市教職員人材育成指標に基づく研修体制の充実

【優先施策の考え方】

- 核家族化や地域のつながりの希薄化の中、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりは重要。
- ⇒重点目標達成に資するまちの機能・環境として必要

施策1-3 子どもの育ちと子育てを支える地域づくり

【優先取組・事業の考え方】

- 学校教育でも、地域住民の協力を得て、子どもを地域全体で育てる環境づくりが重要。
- ⇒取組1)家庭・地域に根差した学校づくり
⇒事業1)地域と学校が一体となった教育の推進
- 地域で子どもの育ちを支え、子育てへの不安解消、親同士の繋がりと子ども同士の遊びが生まれる環境が必要。
- ⇒取組3)子育て・子育て・親育ちの環境づくり
⇒事業1)親子で交流できる場の充実
事業2)子育て支援者の育成とネットワークの拡大

【優先取組・事業の考え方】

- 働きながら子育てできる環境は、まちの機能・競争力として非常に重要。
- ⇒取組2)教育・保育施設等の整備推進
⇒事業1)既存幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行
事業2)私立認可保育園の整備
⇒取組3)放課後児童の学習環境と居場所づくり
⇒事業1)放課後こども教室の充実

【優先施策の考え方】

- 重点目標「子どもを安心して産み育てられる」ための、適切な支援は重要。
- ⇒重点目標の達成に資するサービスとして必要。

施策1-4 子ども及び家庭の状況に応じたきめ細かな支援の推進

【優先取組・事業の考え方】

- 出産前・後の、子育てへの悩みや不安等の解消支援は、出産増等にも関わるため特に重要。
- ⇒取組1)子どもの健やかな成長支援
⇒事業1)妊娠から子育てまでの総合的な支援体制整備

【論点1】 この2つの環境の整備を重視するという考え方について

【論点2】 学力向上のための教育を優先するという考え方について

分野目標	施策	取組	事業	
未来を担う子どもが健やかに成長できる社会の実現に向けて、子育て・教育環境を充実させる	1-1 子どもの学ぶ意欲と習慣の育成	1)確かな学力を身につけるための教育の推進	1)授業でのICTの利活用の推進 2)学びを支援する人的配置の充実 3)学校図書館を活用した調べ学習の推進 4)学びフロンティアプロジェクトの推進	
		2)豊かな心を育む教育の推進	1)道徳教育の充実 2)情報モラル教育の推進 3)図書館を活用した読書活動の推進 4)小中連携の推進	
		3)健やかな体をつくる教育の推進	1)食育の推進(子ども健康プロジェクト) 2)薬物乱用防止教育の充実 3)いのちの教育の推進	
		4)これからの時代に必要な力を培う教育の推進	1)小学校英語教育の推進 2)アクティブラーニングの推進 3)大学及び民間教育機関	
		5)支えを必要とする子どもの教育環境づくり	1)いじめ・不登校等対策のための人的配置の強化 2)ネットラブル防止対策の推進 3)インクルーシブ教育シス 4)教育相談の充実 5)低所得世帯への経済的	
1-2 より良い教育・保育のための体制・環境の整備	1)教師力・学校力の向上	1)教師力・学校力の向上	1)柏市教職員人材育成指標に基づく研修体制の充実 2)学校経営力の向上 3)総合教育センター機能の充実 4)危機管理体制の強化	
		2)教育・保育施設等の整備推進	1)既存幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行 2)私立認可保育園の整備 3)学校施設の維持管理 4)学校設備・振興備品の老朽化対策 5)ICT環境の充実 6)給食施設・備品の整備	
			3)放課後児童の学習環境と居場所づくり	1)放課後こども教室の充実 2)二一ズに応じたこども
			4)幼児教育・保育の質の確保・向上	1)保育士・幼稚園教諭の 2)幼稚園教諭・保育士の 3)指導監督の充実 4)幼児小中連携の推進 5)幼児教育研究の推進
			5)子どもの安全の確保	1)食物アレルギー対策の 2)感染症対策の強化 3)交通安全・防犯活動の
			6)学校、認可保育園等の規模の適正化	1)保育園の計画的な再 2)学校の適正配置
1-3 子どもの育ちと子育てを支える地域づくり	1)家庭、地域に根差した学校づくり	1)地域と学校が一体となった教育の推進	1)地域と学校が一体となった教育の推進 2)子育て支援者の育成とネットワークの拡大 3)子育てに 4)青少年健全 5)青少年セ 6)みんなの子	
		2)子育て・親育ちの環境づくり	1)親子で交流できる場の充実 2)子育て支援者の育成とネットワークの拡大 3)子育てに 4)青少年健全 5)青少年セ 6)みんなの子	
1-4 子ども及び家庭の状況に応じたきめ細かな支援の推進	1)子どもの健やかな成長支援	1)妊娠から子育てまでの総合的な支援体制整備	1)妊娠から子育てまでの総合的な支援体制整備 2)子育て情報体制の整備 3)乳幼児の健やかな成長支援 4)要支援家庭への個別	
		2)子育て家庭の負担の軽減	1)子育て世帯の経済的 2)二一ズに応じた保育サ 3)子育て世帯向け期限	
		3)配慮が必要な子ども及び子育て家庭への支援	1)ひとり親家庭への自立支援の充実 2)民間の支援事業所の導入検討 3)障害を持つ生徒の放課後・休日支援の充実 4)発達に問題を抱える子どもへの支援体制の充実 5)DV被害者の相談・支援 6)児童虐待への体制整備	

【論点3】 いじめ・不登校対策を優先する考え方について

【論点4】 教員の資質向上が優先という考え方について

【論点5】 保育等働きながら子育てできる環境づくりを優先する考え方について

【論点6】 学校でも子どもを地域全体で育てる環境づくりが優先という考え方について

【論点7】

【論点8】 妊娠から切れ目なく支援が受けられることが優先されるという考え方について

分野別計画 (2) 健康・サポート

将来都市像を実現するための優先順位の考え方

○健康・福祉分野において、高齢化の急速な進展がもたらす社会保障費の増大等は大きな課題であり、重点目標「健康寿命を伸ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち」の達成に向け、健康・高齢者支援に関わる取組や事業が特に優先される

⇒ 市民の健康の保持・増進、ニーズに応じた高齢者の支援を重視

【論点1】この2つを重視するという考え方について

【論点2】生活習慣病対策が優先されるという考え方について

市民の健康の保持・増進

ニーズに応じた高齢者の支援

【優先施策の考え方】
 ・大きな病気になることなく、元気に長生きするためには、生涯に渡っての健康に対する理解と個人の取組により健康寿命を伸ばすことが重要。
 ⇒持続可能なまちには健康寿命の延伸が不可欠。

施策2-1 健康寿命の延伸

【優先取組・事業の考え方】
 ・死因の6割を占める生活習慣病の発症、重症化予防が健康寿命の延伸には最も重要。
 ・ストレスを感じている市民が7割に上り、その対策も重要。
 ⇒取組1)生活習慣病の発症及び重症化予防の推進
 ⇒事業1)健康的な食習慣に関する啓発・環境整備
 ⇒事業2)運動習慣に関する啓発・環境整備
 ⇒事業3)休養、心の健康に関する啓発・環境整備
 ・要介護化や重度化をできるだけ予防することも様々な負担を軽減する観点から重要。
 ⇒取組2)介護予防の推進
 ⇒事業1)介護予防対策の充実

【優先施策の考え方】
 ・体も心も元気な高齢者は多く、「支えが必要な人」と一律に見るのではなく、地域や社会の「担い手」として活躍頂く環境をつくること重要。
 ・高齢者の活躍は健康寿命の延伸にも影響。
 ⇒重点目標の達成に非常に重要

施策2-2 高齢者の生きがいづくり

【優先取組・事業の考え方】
 ・元気な高齢者の「やりがい」や「生きがい」を引き出し、活躍できる機会・場所の創出が重要。
 ⇒取組1)高齢者の社会・地域参加の促進
 ⇒事業1)セカンドライフの支援体制の整備・推進
 ⇒事業2)生きがい就労の創成

【優先施策の考え方】
 ・高齢者の急増に伴う医療需要の増大への対応が必要。
 ⇒健康をまもる医療体制が必要。

施策2-4 地域の医療及び体制の充実

【優先取組・事業の考え方】
 ・医療機関が一手に担うには限界があり、地域ぐるみでの連携が重要。
 ・病院より在宅での療養ニーズへの対応も必要。
 ⇒取組1)地域医療体制の整備
 ⇒事業1)在宅医療体制の充実

【優先施策の考え方】
 ・高齢化に伴い、支えを必要とする高齢者、特に認知症の高齢者は今後益々の増加が予想される。
 ⇒認知症対策は重要な課題であり必須。

施策2-3 支えを必要とする高齢者に対する支援環境づくり

【優先取組・事業の考え方】
 ・認知症は、その進行を遅らせるためにも早期発見・早期対応が重要。
 ・地域から認知症の本人や家族が孤立化しないよう支援することも重要。
 ⇒取組1)認知症対策の推進
 ⇒事業1)認知症の早期発見・早期治療への支援
 ⇒事業2)認知症の人と家族への支援

分野目標	施策	取組	事業
健康寿命を伸ばし元氣なまちをつくる。	2-1.健康寿命の延伸	1)生活習慣病の発症及び重症化予防の推進	1)健康的な食習慣に関する啓発・環境整備 2)運動習慣に関する啓発・環境整備 3)休養、心の健康に関する啓発・環境整備 4)喫煙や飲酒による健康影響に関する啓発・環境整備 5)歯・口腔の健康に関する啓発・環境整備 6)地域職域連携推進事業の実施 7)がん検診等の周知及び受診率の向上 8)特定健康診査・特定保健指導の促進 9)医療機関受診・健診の促進 10)健康相談の充実
		2)介護予防の推進	1)介護予防対策の充実 2)介護予防センターの 3)介護予防グループの
		3)互いに支えあう健康な地域づくりの推進	1)地域ぐるみの健康づくり
元気な高齢者には社会の担い手として活躍していただくなど、ニーズに応じた高齢者への支援を行う	2-2.高齢者の生きがいづくり	1)高齢者の社会・地域参加の促進	1)セカンドライフの支援体制の整備・推進 2)生きがい就労の推進 3)就労・ボランティア参加の支援 4)地域での居場所の確保 5)公民学連携による高 6)高齢者組織の構築 7)地域活動の拠点整備 8)NPO・企業等新たな社
		1)認知症対策の推進	1)認知症の早期発見・早期治療への支援 2)認知症の人と家族への支援 3)認知症の正しい知識の普及・啓発
		2)地域支援の機能強化環境づくり	1)地域ケア会議の開催と有効活用 2)地域のネットワーク作 3)介護予防・日常生活 4)地域包括支援センター 5)特別養護老人ホーム 6)介護・看護人材の確保及び育成 7)介護・福祉施設等における労働環境の改善
年齢やニーズに応じた医療体制の充実を図り、市民の健康をまもる	2-4.医療・介護の連携体制、支援等の充実	1)地域医療体制の整備	1)在宅医療体制の充実 2)小児等救急医療体制の充実 3)市内医療機関連携の促進 4)医療安全相談体制の
		2)介護サービス事業者の質の向上	1)介護サービスの改善 2)社会福祉法人の質の 3)実地指導・監査の活 4)事業者に対する研修
		3)患者・家族支援の充実	1)がん患者・家族の支援の充実 2)難病患者及び家族支援体制の整備・充実 3)障害者の医療費負担の軽減
障がい者などを支える体制と環境をつくる	2-5.自立と支えあいの地域福祉の推進	1)在宅生活を支える基盤整備	1)要介護高齢者の住まいの確保 2)障害者の地域生活支援拠点の整備 3)障害者用の住まいの確保(グループホーム等の整備) 4)高齢者向け在宅福祉サービスの充実 5)障害者向け在宅福祉サービスの充実
		2)障害者の自立、社会・地域参加の支援	1)就労支援の充実 2)外出支援の拡充や社会参加の場の確保 3)障害に関する理解・啓発活動の推進 4)社会参加・復帰のための本人と家族の支援 5)視覚・聴覚障害者に対する情報体制の整備
		3)相談体制の充実	1)高齢者支援者の相談業務の充実 2)障害者相談支援体制の充実
		4)権利擁護体制の充実	1)高齢者の権利擁護 2)障害者の権利擁護
		5)生活困窮者・被保護者への支援	1)生活困窮者への支援 2)生活保護受給世帯の自立支援

【論点3】介護予防を優先するという考え方について

【論点4】生きがい・活躍を優先するという考え方について

【論点5】認知症対策を優先するという考え方について

【論点6】地域医療・在宅医療体制を優先するという考え方について